

もっと安心農産物 エダマメ栽培暦 (マルチ・露地栽培)

JAIちかわ 船橋市地区もっと安心農産物生産グループ

1. 土作り

完熟堆肥を施用する。(1,500kg)

2. 施肥 土壌診断にもとづく施肥量の遵守 (化成肥料由来の窒素成分量 2.5kg/10a 以内)

	肥料名	保証成分 (%)	施肥量
基 肥	①枝豆くん505	5-10-5 (有機態窒素 3.8)	120kg/10a
	②有機アグレット673	6-7-3 (有機態N6.0)	120kg/10a
	苦土重焼燐	0-35-0 苦土 4.5	40kg/10a
	苦土セルカ2号 (有機石灰)		60kg/10a
	ケイ酸咖喱プレミア34	0-0-20	50kg/10a

※基肥は、①枝豆くん505 ②有機アグレット673 のいずれかを選んで施す。

3. 防除 農薬使用成分回数は8回までです。(Zボルドーは、化学合成農薬に含まれません。)

月	管理 作業	病害虫 の発生	薬剤名	希釈倍数 ・ 処理量	対象病害虫	備考 (耕種的防除の実施等)
3月上旬	播 種	立枯病	D-D (1)	20倍/10a 作付の10~15日前まで	ダ イ ノトセチュウ	種子伝染性の病害は、苗 床で発生するものが多い ので、定植時には、健 全な苗を植える。 (生育遅れ、子葉や初 生葉に変色や奇形があ るものは除く)
中旬			ラグビーMC粒剤 (1)	20kg/10a 播種または定植前1回	ダ イ ノトセチュウ	
下旬			カルホス微粒剤F (1)	6kg/10a 播種・定植時土壌表面散布	タバ I ネリムシ	
4月上旬	定 植	ネリムシ				(生育遅れ、子葉や初 生葉に変色や奇形があ るものは除く)
中旬						
下旬						
5月上旬	収 穫 ↓	ダ イ ノヤ タバ I				炭そ病やべと病が発 生するところでは、Zボ ルドー500倍を10日お きに2回ほど散布して 予防する。
中旬			アグロスリン乳剤 (1)	2,000倍 (7日前3回以内)	カメムシ類 マシクガ	
下旬			アフーム乳剤 (1)	1,000倍 (3日前2回以内)	ハモヨウ	
6月上旬		カミムシ	プレバノンフロア ブル5 (1)	4,000倍 (3日前3回以内)	ハモヨウ	収穫後、作物残渣はきれ いに処理して病害虫の 発生源をなくす。
中旬			フェニックス顆粒 水和剤 (1)	2,000倍 (前日3回以内)	ハモヨウ マシクガ	
下旬		べと病	アルバリン顆粒水 溶剤 (1)	2,000倍 (7日前2回以内)	カメムシ類	
7月上旬			ダントツ水溶剤 (1)	2,000倍 (3日前3回以内)	カメムシ類	
中旬		ヨウムシ オオハムシ ガ	コロマイト乳剤 (1)	1,500倍 (収穫前日2回以内)	ハダニ類	
下旬						

☆みんなで守ろう生産基準